

# 1 平成19年度京都市自動車運送事業特別会計予算

経常収入	227億62百万円
経常支出	231億6百万円
経常損益	△3億44百万円
△累積欠損金	△147億18百万円
△不良債務	△145億8百万円

## <主な業務の予定量等>

年度末在籍車両数	750両
走行キロ数 (1日平均)	78.8千km
旅客数 (1日平均)	305千人
<参考：18年度旅客数 299千人>	
職員数	710人
<参考：18年度職員数 784人>	

### (1) 主要事項

#### ア お客様サービスの向上

(ア) 観光客や通学輸送等の増強と地下鉄東西線天神川延伸に伴う市バス路線の再編

(イ) 小型バス・ジャンボタクシー代替モデル実証実験の実施

小型バスを活用する路線を拡大し、引き続き実施

(ウ) 市バス車両の新造 83両

バリアフリー推進のため、83両全てをノンステップバス等低床型車両とし、環境対策として、うち3両を天然ガスバス、残り80両はアイドリングストップバスを導入

(エ) 新案内システム「洛ナビ」の構築

パソコンや携帯電話から利用できる市バス・地下鉄の経路検索システムを構築

#### イ 京都市交通事業ルネッサンスプランの着実な推進

「管理の受委託」の事業規模の1/2までの拡大の達成（当初計画を1年前倒し）

#### ウ 交通局本局庁舎の移転

（平成19年度中に太秦東部地区市街地再開発施設へ移転）

平成19年度 保留床買取，内装工事を実施

## (2) 財政状況

年 度		1 9 年度予算		1 8 年度当初予算		増 △ 減	
項 目		億 百万円		億 百万円		億 百万円 %	
経 常 損 益	営 業 収 益	191	24	188	64	2	60 1.4
	運 送 収 益	179	34	176	54	2	80 1.6
	そ の 他	11	90	12	10	△	20 △ 1.7
	営 業 外 収 益	36	38	35	69		69 1.9
	収 入 計	227	62	224	33	3	29 1.5
	営 業 費 用	222	43	218	50	3	93 1.8
	経 常 人 件 費	81	59	89	76	△	8 17 △ 9.1
	退 職 手 当	15	48	11	97	3	51 29.3
	経 費	104	47	98	90	5	57 5.6
	減 価 償 却 費 等	20	89	17	87	3	02 16.9
営 業 外 費 用	8	63	7	89		74 9.4	
支 出 計	231	06	226	39	4	67 2.1	
	差 引	△	3 44	△	2 06	△	1 38 △ 67.0
特 別 損 益			△ 42		△ 46		4 8.7
再 差 引 ( 純 損 益 )			△ 3 86		△ 2 52		△ 1 34 △ 53.2
△ 累 積 欠 損 金			△ 147 18		△ 148 44		1 26 0.8
資 本 的 収 支	企 業 債	35	13	30	28	4	85 16.0
	補 助 金		10		11	△	1 △ 9.1
	そ の 他		33		35	△	2 △ 5.7
	収 入 計	35	56	30	74	4	82 15.7
	建 設 改 良 費	36	21	31	03	5	18 16.7
企 業 債 償 還 金	18	61	17	71		90 5.1	
支 出 計	54	82	48	74	6	08 12.5	
	差 引	△	19 26	△	18 00	△	1 26 △ 7.0
△ 不 良 債 務			△ 145 08		△ 149 13		4 05 2.7

(注) 18年度末見込△累積欠損金△141億71百万円, △不良債務△142億85百万円

## (3) 企業債の状況

年 度 項 目	1 8 年度末 未償還残高	年 度 内 増 △ 減			1 9 年度末 未償還残高
		発 行 額	償 還 額	差 引	
建 設 企 業 債	億 百万円 101 98	億 百万円 35 13	億 百万円 18 61	億 百万円 16 52	億 百万円 118 50

## (4) 予算規模

年 度		1 9 年度予算		1 8 年度当初予算		増 △ 減	
項 目		億 百万円		億 百万円		億 百万円 %	
収 益 的 支 出		231	48	226	85	4	63 2.0
資 本 的 支 出		54	82	48	74	6	08 12.5
計		286	30	275	59	10	71 3.9

## 2 平成19年度京都市高速鉄道事業特別会計予算

経常収入	265億04百万円
経常支出	429億71百万円
経常損益	△164億67百万円
償却前損益 (現金収支)	△66億42百万円
△累積欠損金	△2,910億76百万円
△不良債務	△308億06百万円

### <主な業務の予定量等>

年度末営業キロ *東西線二条～天神川間2.4kmを含む	31.2km
年度末在籍車両数	222両(37編成)
走行キロ数 (1日平均)	51.9千km
旅客数 (1日平均) <参考:18年度旅客数>	319千人 327千人
職員数 <参考:18年度職員数>	549人 558人

### (1) 主要事項

#### ア 地下鉄東西線(二条～天神川間)延伸開通

平成19年度中の開通に向け、駅舎の建築・設備工事や出入口工事を実施

#### イ お客様サービスの向上、増収・増客及び安全対策等

##### (ア) ICカード乗車券PiTaPaの導入

- ・4月1日から地下鉄全駅においてICカード乗車券の利用サービスを開始
- ・京都市独自のクレジット機能付きカード「京都ぷらす OSAKA PiTaPa」を発行し、カードを活用した商業連携の取組を推進

##### (イ) 増収・増客対策の実施

地下鉄沿線エリアマップの活用等による各駅や沿線の特色を活かした地下鉄利用促進及び駅ナカビジネスの展開

##### (ウ) 安全対策とバリアフリーの推進

- ・プラットホーム階段部等への防火戸等の設置
- ・駅手すりの点字案内板の改修など

##### (エ) 地下鉄駅漏水対策の強化

#### ウ 地下鉄事業経営健全化の推進

駅職員業務の一部民間委託化を開始(平成19年度は7駅)

## (2) 財政状況

年 度		1 9 年 度 予 算		1 8 年 度 当 初 予 算		増 △ 減	
項 目		億 百 万 円		億 百 万 円		億 百 万 円 %	
経 常 損 益	営 業 収 益	236	75	238	54	△ 1 79	△ 0.8
	運 輸 収 益	223	53	225	93	△ 2 40	△ 1.1
	そ の 他	13	22	12	61	61	4.8
	営 業 外 収 益	28	29	29	08	△ 79	△ 2.7
	収 入 計	265	04	267	62	△ 2 58	△ 1.0
	営 業 費 用	302	94	306	03	△ 3 09	△ 1.0
	経 常 人 件 費	55	63	54	58	1 05	1.9
	退 職 手 当	8	89	7	24	1 65	22.8
	経 費	137	46	137	47	△ 01	△ 0.0
	減 価 償 却 費 等	100	96	106	74	△ 5 78	△ 5.4
営 業 外 費 用	126	77	127	92	△ 1 15	△ 0.9	
支 出 計	429	71	433	95	△ 4 24	△ 1.0	
差 引	△ 164	67	△ 166	33	1 66	1.0	
償 却 前 損 益 (現 金 収 支)	△ 66	42	△ 64	43	△ 1 09	△ 3.1	
特 別 損 益	2	80	△ 58		3 38	582.8	
再 差 引 (純 損 益)	△ 161	87	△ 166	91	5 04	3.0	
△ 累 積 欠 損 金	△ 2,910	76	△ 2,750	99	△ 159 77	△ 5.8	
資 本 的 収 支	企 業 債	340	31	190	03	150 28	79.1
	出 資 金	100	81	85	82	14 99	17.5
	補 助 金	3	93	5	13	△ 1 20	△ 23.4
	他 事 業 工 事 収 入 他	20	07	56	90	△ 36 83	△ 64.7
	収 入 計	465	12	337	88	127 24	37.7
	建 設 改 良 費	145	02	90	02	55 00	61.1
他 事 業 工 事 費	9	85	56	10	△ 46 25	△ 82.4	
企 業 債 償 還 金	331	96	222	33	109 63	49.3	
そ の 他	13	06		60	12 46	2076.7	
支 出 計	499	89	369	05	130 84	35.5	
差 引	△ 34	77	△ 31	17	△ 3 60	△ 11.5	
△ 不 良 債 務	[△ 386 77]		[△ 372 38]		[△ 14 39]		
	△ 308	06	△ 289	15	△ 18 91	△ 6.5	

(注) 1 [ ] 内は、資本費負担緩和分企業債を発行する前の不良債務である。

2 18年度末見込△累積欠損金△2,745億41百万円、△不良債務△292億76百万円

## (3) 企業債の状況

年 度	1 8 年 度 末 未 償 還 残 高	年 度 内 増 △ 減			1 9 年 度 末 未 償 還 残 高
		発 行 額	償 還 額	差 引	
項 目	億 百 万 円	億 百 万 円	億 百 万 円	億 百 万 円	億 百 万 円
建 設 企 業 債	2,856 36	[136 97]	[136 97]	△ 49 61	2,806 75
特 例 債	154 55	23 21	20 16	3 05	157 60
資 本 費 負 担 緩 和 分 企 業 債	98 89	63 56	0	63 56	162 45
資 本 費 負 担 緩 和 分 企 業 債	704 40	78 71	8 65	70 06	774 46
計	3,814 20	419 02	331 96	87 06	3,901 26

(注) 発行額及び償還額の上段 [ ] は、建設企業債借換分で内数である。

## (4) 予算規模

年 度		1 9 年 度 予 算		1 8 年 度 当 初 予 算		増 △ 減	
項 目		億 百 万 円		億 百 万 円		億 百 万 円 %	
収 益 的 支 出		430	24	434	53	△ 4 29	△ 1.0
資 本 的 支 出		499	89	369	05	130 84	35.5
計		930	13	803	58	126 55	15.7